

大雨警報・注意報及び洪水警報・注意報の基準値のご利用にあたって

大雨警報・注意報の土壌雨量指数基準、洪水警報・注意報の流域雨量指数基準及び複合基準は、総務省が定めた「地域メッシュ」(約1km四方)毎に設定していますが、気象庁ホームページの「警報・注意報発表基準一覧表」では、土壌雨量指数基準については市町村等の域内における最低値を、流域雨量指数基準及び複合基準については主要な河川における代表地点の基準値を示しています。

大雨警報・注意報の表面雨量指数基準は、市町村等の域内において単一の値をとります。ただし、暫定基準を設定する際に市町村等の一部地域のみ通常より低い基準で運用する場合があります。この場合、「警報・注意報発表基準一覧表」では、市町村等の域内における最低値を示しています。

また、「(別添)洪水警報・注意報の基準値(1km四方)」、「洪水警報の危険度分布の基準値(1km四方)」及び「大雨警報(浸水害)の危険度分布の基準値(1km四方)」につきましては、以下の点に留意してご利用ください。

- ・「-1」は当該基準の設定がないことを示します。
- ・洪水予報指定河川においては、流域雨量指数基準及び複合基準が設定されていない格子が存在する場合があります。
- ・流域雨量指数基準は10倍した基準値が記載されています。0.1倍した数値を基準値としてご利用ください。
- ・表面雨量指数基準は記載されている数値のまま基準値としてご利用ください。

「地域メッシュ」とは、総務省が各種統計に利用するため、国土を緯度・経度により方形の小地域区画に細分したものです。また、それぞれのメッシュを識別するために付与されたコードは「地域メッシュ・コード」と呼ばれ、このコードは日本工業規格(JIS X 0410)です。

なお、「地域メッシュ」及び「地域メッシュ・コード」の詳細については、以下のホームページを参照してください。

総務省(統計局) <https://www.stat.go.jp/data/mesh/index.htm>
財団法人日本規格協会 <https://www.jsa.or.jp/>